



平成 28 年 5 月 6 日

各 位

会 社 名 丸 紅 建 材 リース 株 式 会 社  
代 表 者 氏 名 代 表 取 締 役 社 長 清 水 教 博  
(コード番号 9763 東証第一部)  
問 合 せ 先 取 締 役 財 経 部 長 猪 田 忠  
(TEL 03-5404-8200)

## 中期経営計画に関するお知らせ

当社グループは、2016-2018 年度の3ヵ年を期間とする中期経営計画「成長への新機軸の創造」を策定しましたのでお知らせ致します。

### 1. 中期経営計画の概要

対象期間中における当社グループを取り巻く事業環境は、東日本大震災の復興関連工事が当面継続する中で、首都圏では 2020 年に開催される東京オリンピック・パラリンピックに向けての関連工事や複合商業施設などの再開発、インフラ整備等の大型工事が続くものと想定されます。

国内のその他の地域においては、建設需要の大幅な増加は期待できないものの、地域ごとには交通インフラ整備等の公共工事や観光施設等の建設が見込まれています。

また、海外市場では、東南アジア・中国において今後更なる成長が期待されます。

このような状況の下、当社グループは下記に掲げる基本戦略を実行し、国内外の需要を確実に取り込むことで業容拡大に努めてまいります。

### 2. 基本戦略

#### (1) 新規戦略投資の推進

業容拡大に向けてM&Aも含めた新規事業投資を推進するとともに、国内外事業会社の収益力強化と事業領域の拡大を図ってまいります。

また、土木・建築の周辺事業分野への参入に積極的に取り組むとともに、顧客ニーズを的確に把握し、付加価値の高い新商品、新技術、新工法の研究開発にも取り組んでまいります。

#### (2) コア事業の更なる収益基盤強化

当期間中においては東京オリンピック・パラリンピックに向けた建設需要の増加が期待でき、これを機に改めて中長期的な在り姿を見据え、営業活動を展開してまいります。

具体的には、これまで継続してきた賃貸重視の方針を堅持し、あわせて工事対応力の強化により材工一式受注を更に推進することで収益力の拡大に努めてまいります。

また、工場設備への投資を継続し、作業効率・生産性の向上によるコスト競争力の強化を図ってまいります。

### (3) 持続的成長に向けてのインフラ整備

人的資源の確保については、採用活動の強化と女性社員の登用・活用に積極的に取り組むとともに、社員一人ひとりが自立的成長により個の力を最大限発揮できるよう各種研修、OJT及びジョブローテーションを通じてスキルアップを図り、人材の育成に取り組んでまいります。

財務体質の強化については、連結純利益の積み上げによる内部留保の拡充と有利子負債の削減により、強固な財務基盤の構築に取り組むとともに、株主の皆様へは連結配当性向の引き上げによる株主還元の充実を図ってまいります。

企業の社会的責任については、関係法令の遵守はもとよりコンプライアンス意識の高揚に努め、コーポレート・ガバナンスの強化や安全対策の推進による労働災害の撲滅に引き続き取り組むとともに、自然災害発生時には当社の専門性を生かした緊急対応やその後の復旧・復興への最大限の協力、貢献をしてまいります。

### 3. 主要計数目標

		2018 年度	2015 年度実績
収益目標（連結）	売上高	225 億円	204 億円
	親会社株主に帰属する当期純利益	12 億円	9 億円
財務目標（連結）	自己資本比率	40.0%	34.3%
	NET 有利子負債	80 億円以下	92 億円
株主還元方針	配当性向(連結)	25.0%程度	21.8%
	年間配当金	8.0 円	6.0 円

以 上